

## トウモロコシの活性炭で生育が 1週間早まるとしたら、どう考えますか？

活性炭の使用で収穫時期が早まれば出荷単価が高くなるだけでなく、他の作物（たとえばニンニク）の収穫作業との重複が回避でき、収穫作業員の確保や、工程管理が向上します。

製法特許取得、特許第530003698号



撮影が2週間早ければ背丈が20センチほど違っていた事を証明できたという事でした。上の写真は手に持っているのが使用したものの、比較している場所は未使用のものです。大きさにかなりの違いが出ています。

トウモロコシの活性炭を使った栽培でソラマメの事例です。左の写真の通り活性炭を入れた畝の実は大きく、出荷が大幅に早まるとの評価が出ました。（2013年の事例、詳細は次のページにあります。）

出荷時期で価格に大きな差が出る品目という事もあり、来春の栽培での採用の判断材料となります。



専用サイトはこちら



小売業と日本の農業を支援しています

株式会社 **アークネット**

# 宮城県栗原市での事例

こちらではソラマメを秋に植え付けし、越冬させます。春になると病害の影響からか、欠株が出ることがあります。対策として活性炭とトリコエースを投入しました。

- 病害による欠株が少ない
  - 生育が早い
- 比較すると、違いがわかります。

未投入箇所



前年、活性炭とトリコエース投入部箇所



4月11日撮影  
右のほうが生育も早い



写真左側は欠株が多かったので  
植え直したそうです



4月24日撮影



5月20日撮影  
丈45cm⇔丈80cm

# 2014年の事例紹介 青森県七戸町と十和田市



右から4列が活性炭を育苗で使用了もの。この段階ではやはり生育の差がありました。下は土壌に入れた場所で収穫はこのブロックから始まりました。

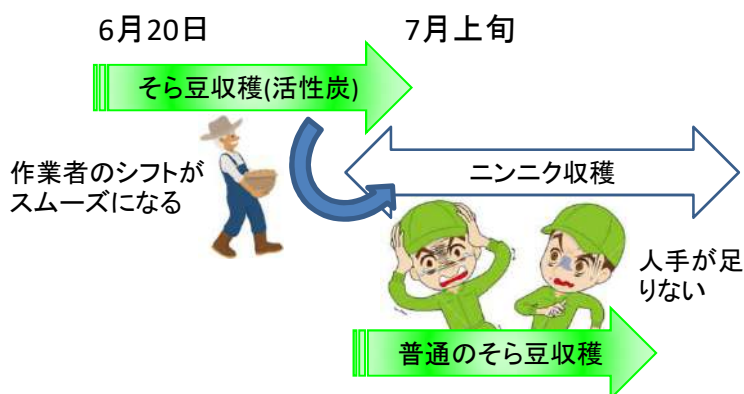


丈は降水量が少なかったとはいえ80から110センチでした。重要なのは樹の高さではなく、実の大きさだそうです。こちらは十和田市の農家で、日照も良いため七戸町より収穫時期は早かった。



十和田市や七戸町ではニンニクとそら豆を栽培する農家が多いのですが、収穫時期が重なるのが課題でした。活性炭の使用で収穫時期が重ならなくなることで作業員のシフトがスムーズになるという効果も得られました。

6月17日撮影、こちらは軟泊ネギと露地でネギを栽培している農家ですが、今年初めてソラマメを育苗から栽培しました。この日三回目の収穫という事なのでこの地域としてはかなり収穫が早かった事例です。LとMの比率がほぼ50%という状況でした。



# 活性炭の採用で品質や収量に大きな差が出ています



トウモロコシの活性炭を使って栽培した農家の選果中のソラマメ。どちらも3粒ものが見えます。

## 商品メリット

Lサイズ（3粒以上）の比率が高くなることで出荷単価が高くなる。  
分けつが良くなることで全体の収量も向上するようです。

一方で上は2粒や一粒が多い、このまま畑においても増えないだけでなく、赤茶けてしまい商品価値がなくなるので収穫を早めることとなります。

## 2013年の事例紹介 青森県十和田市



6月20日撮影、来週には出荷可能な生育状況との判断。この段階では高さは変わらないが、豆の大きさ・入り数とも活性炭を入れた畝の出来は良い。当然出荷時期で価格差が大きいので投資コストは回収可能と言う評価でした。

入っていない方の実は小さい

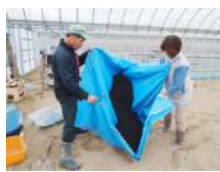
6月26日収穫、初出荷

この翌年育苗で使ったところ、使わないものに比べ発芽率、生育ともに良好という結果が得られました。右の右下部分が活性炭を使ったポットです。

（十和田、七戸はポット育苗し、春植え方式です。）  
※苗の生育は良かったのですが、実際の圃場には活性炭を入れないで栽培したところ、活性炭を投入した畝に比べ生育は遅れたことから、圃場に活性炭が入ることで確実に生育が良くなるものと判断されました。



### 活性炭とトリコデルマ菌の散布作業事例



30リットル入り税抜 3,000円

活性炭の必要量は一坪に1リットル、約100円です。

	1反	1町	1a(アール)
m <sup>2</sup>	1,000	10,000	100
坪	303	3,030	30.3

お問合せ窓口 株式会社 アークネット

岩手県盛岡市中央通1丁目6-30

TEL 019-651-0411 FAX 019-651-0439

URL <http://www.arknetjapan.co.jp>

製品のお求めはお近くのJA様、又は取り扱い会社をご利用いただけます。

インターネットからの御注文も受け付けております。

オンラインショップサイト アーク農園

<https://www.arknouen.jp>